

～最新の検査機器で質の高い検査を目指しています～

大塚眼科医院 視能訓練士（ORT：orthoptist）の後藤です。

大学の4年間で眼科に関する基礎的な検査や訓練を学びました。卒業後は熊本大学病院眼科で1年間の研修期間中に、教科書にはない臨床的な特殊検査や患者様にあった検査方法などを経験しました。その後平成8年4月より大塚眼科医院に勤務して今年で16年目になります。

眼球は直径24mm前後で10円硬貨と同じぐらいの小さな器官ですが、角膜・水晶体・網膜といった透明な組織が多く、最新の光学技術を導入した特殊検査機器が開発され、毎年のように新型機器（短時間かつ高精度で低侵襲）が発売されています。

“眼科医療の進歩＝検査機器の進歩”といっても過言ではないと思います。機器の開発が進むと同時に、病態の解明と新薬の開発も進むという良い循環に眼科医療の素晴らしさを感じます。

検査に携わることで、患者様の訴えに対して最良の検査を行い、正確な検査結果を出すことは、より良い診断・治療に結びつくものだと感じるようになりました。特殊検査機器は患者様の症状や訴えを形（検査結果を画像化）にするツール（tool）だと思います。

患者様の為に必要な検査機器は早急に導入するという院長の考えのもと、当院では様々な特殊検査機器が揃っています。機器が高性能になれば、より詳細な設定が必要になり検査技術の向上が求められるようになりました。そのために積極的に学会へ参加して最新の知識のもと、ツールを正しく使い医師の診断の手助けとなる検査結果を出し、眼科診療のなかで患者様と医師の架け橋となれるように、これからも検査技術の向上に努めていきたいと考えております。

今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

（後藤 記）



後藤

平成7年3月
川崎医療福祉大学卒業

平成7年4月
熊本大学医学部
附属病院眼科 勤務

平成8年4月
大塚眼科医院 勤務

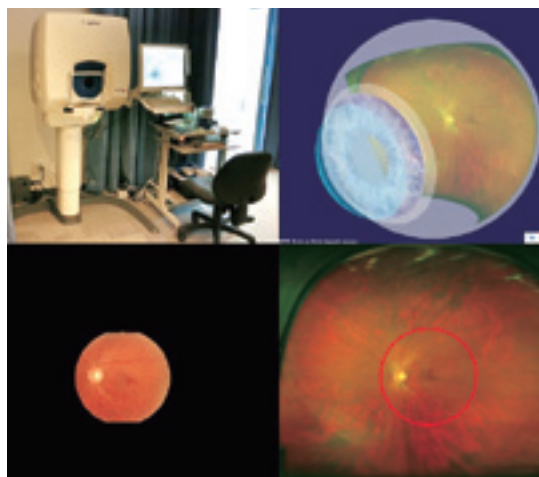
超広角走査レーザー検眼鏡『Optos』を導入しました

『Optos』は従来の眼底カメラよりも広い範囲を無散瞳で（瞳を開かずに）撮影できます。

従来の眼底カメラでは眼底の詳細な撮影のために散瞳してカメラの角度を変えながら何枚も撮影する必要がありました。散瞳すると元に戻るまで（約4～5時間）まぶしく感じ、調節（ピント合わせ）が麻痺し見えにくくなるため車の運転や読書などに支障を来していました。

新しく導入した『Optos』は短時間で広い範囲の詳細な画像が撮れますので、従来の眼底カメラの欠点がなくなるばかりか、従来の検査機器では撮影が観察困難な眼球周辺部の病変も見逃さずに撮影することができるようになりました。

『Optos』では器械に眼を近づける必要がありますので眼を大きく開ける必要がありますし、撮影時は器械に顔を埋めるような感じになります。スムーズな撮影にご協力下されば幸いです。（文責 野田 佳宏）

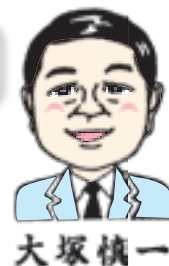


左下（従来の眼底カメラ）

右下（Optos）

白内障について (その3)

白内障術後の見え方について



白内障手術は、濁った水晶体を取り除くだけでなく、屈折矯正手術としての役割を担っており、強い近視や遠視を治したり、強い乱視を軽減することもでき、見え方の質も昔と違って格段と向上してきました。

今回は、白内障術後の見え方についてお話しします。白内障手術を受ける場合、術後の見え方としては、以下の3タイプを選べます。①遠方がよく見える「遠方重視型」。②近くがよく見える「近方重視型」。③遠近ともによく見える「遠近型」です。

①「遠方重視型」

一般的にはこのタイプにすることが多く、遠方作業を要する場合（車の運転など）に適します。逆に近くを見る場合は、老眼鏡（凸レンズ）をかけます。

②「近方重視型」

長時間の近方作業を要する場合（裁縫や読書など）に適します。老眼鏡をかけずに近くがよく見えますが、逆に遠方を見る場合は、近視のメガネ（凹レンズ）をかけます。

③「遠近型」

これには、現在2つの方法があります。1つは多焦点眼内レンズを使う方法、もう1つは、モノビジョン法です。今までの眼内レンズは単焦点といって、ピントが合う場所が1か所しかありませんでしたが、多焦点眼内レンズは遠方と近方の2か所に焦点が合うようになっており、遠くと近くをはっきり見ることができます。しかし本邦では、まだ保険適応となっておらず、自費（40万円前後）あつかいです。またこのレンズは遠くと近くには焦点が合うのですが、中間ではわずかにピントがあいにくく、何となく霧がかかったような見え方をすることや、多焦点眼内レンズの見え方に慣れるのに数か月もの時間がかかるとも言われており、万能の見え方というわけにはいきません。実際、多焦点眼内レンズは全白内障手術症例の約1%しか使用されていないのが現状です。神経質な人には多焦点眼内レンズは向かないと言われています。

「遠近型」として、もう1つ、モノビジョン法というものがあります。これは、優位眼（きき目）を遠方にピントを合わせ、もう一方の目は近くにピントを合わせるという方法です。従って、きき目は正視（遠視でも近視でもない）で、もう一方は近視となり、左右で屈折に差ができることになります。この方法ですと遠くも近くも裸眼で（メガネなしで）生活することができます。しかし、モノビジョン法では8割の人は満足しますが2割の人で左右差を嫌う人がいて、この方法も万能というわけではありません。

いずれにしても、術後の見え方に関しては、術前に医師と十分に相談の上、自分のライフスタイルに合った見え方を選択するのが最も良いのではないかと思います。



平成24年2月25日(土)
第28回大分大学眼科
研究会において当院の
副院長、野田が発表し
ました。



〈本人のコメント〉

網膜静脈閉塞症に伴う黄斑浮腫に対する薬物療法について90症例を報告しました。経過の長い症例が多いこともあり、質疑応答などでも反響があり有意義な発表でした。得られた結果を皆様に還元したいと思います。

平成24年2月26日(日)大分県盲人
協会主催 第6回「生涯学習教室」
にて視覚障害者の方を対象に「ロー
ビジョンケアと失明予防につい
て」当院の視能訓練士赤峰が特別
講演をしました。



〈本人のコメント〉

今回、視覚障害者の方を対象に講演をさせて頂きました。スライドは使用せずに、聞いている人達が病気の症状、治療方法などを理解して頂けるように、想像しやすく、分かりやすい言葉で表現する事がとても難しかったです。しかし、自分自身の勉強にもなり感謝しております。今回得た知識を今後の仕事に役立てて行きたいと思っています。

平成24年 当院の学会参加一覧〈1月～4月〉

H24.1.14	参天製薬 ジクアス勉強会(福岡)	5名	H24.2.26	大分県盲人協会 第6回「生涯学習教室」(大分)	4名	H24.3.24	第2回豊の国眼科フォーラム(大分)	6名
H24.1.27 ～1.29	日本眼科手術学会(名古屋)	5名	H24.2.26	網膜色素変性症患者・家族の 集い in 大分(大分)	2名	H24.4.21	大分学術講演会(大分)	2名
H24.2.25	大分眼科集談会(大分)	7名	H24.3.10	おっしょい眼科手術の会(福岡)	4名	H24.4.28	九州眼科アカデミー(福岡)	5名

各専門医日程

当院では全国より各分野の専門の先生を招いて診察や手術を行っています。専門医診察・手術は早い時期で予約が埋まってきますので、診察や手術をご希望の方は、スタッフまでご連絡ください。

5月		6月	7月		8月
11日(金)	17日(木)	2日(土)	7日(土)	27日(金)	10日(金)
糖尿病網膜症外来	硝子体手術	涙道内視鏡手術	眼瞼手術	緑内障専門外来	硝子体手術
東京大学 准教授 加藤先生	(宮崎)浮之城眼科 院長 鳥井先生	(岡山)すぎもと眼科 院長 杉本先生	京都府立医科大学 渡辺先生	琉球大学 教授 澤口先生	(福岡)林眼科病院 副院長 吉村先生
11日(金)	19日(土)	8日(金)	14日(土)	28日(土)	25日(土)
硝子体手術	眼瞼手術	硝子体手術	硝子体手術	硝子体手術	硝子体手術
(福岡)林眼科病院 副院長 吉村先生	京都府立医科大学 渡辺先生	(福岡)林眼科病院 副院長 吉村先生	横浜市立大学 教授 門之園先生	(福岡)望月眼科医院 院長 望月先生	大阪労災病院 副院長 恵美先生
12日(土)	19日(土)	9日(土)	14日(土)		
網膜専門外来	硝子体手術	硝子体手術	眼瞼手術		
東京女子医科大学病院 教授 飯田先生	(福岡)望月眼科医院 院長 望月先生	大阪労災病院 副院長 恵美先生	(横浜)岡田眼科 副院長 宮田先生		
15日(火)	24日(木)	29日(金)	19日(木)		
眼瞼手術	白内障手術	硝子体手術	硝子体手術		
(横浜)岡田眼科 副院長 宮田先生	(東京)井上眼科病院 副院長 徳田先生	名古屋市立大学 教授 小椋先生	(宮崎)浮之城眼科 院長 鳥井先生		



志和先生には主に翼状片手術をお願いしています。翼状片は角膜(黒目)に結膜(白目)の細胞が進入してくる病気で、手術しても再発が多いのですが、志和先生の手術は丁寧で再発がほとんどありません。また志和先生は「笑い療法士」という免許もお持ちで、手術前の緊張している状態の患者さまに笑いを提供しリラックスさせ、安心して手術に臨める工夫をいただいています。

スタッフ紹介

病棟

私達病棟スタッフは、手術を前にして不安になっている患者さんになるべくリラックスして手術に臨んでもらえるように心がけて頑張っています。

その為には患者さんの全身状態を把握して看護していければと思っています。

手術後の検診も大切なので忘れずに来院して下さい。



(後列)野崎 赤峰 外山
(前列)氏川 井上

診療時間の案内

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00 ~ 12:30	大塚 野田	大塚 野田	大塚 野田	大塚 野田 第2木曜日のみ 大塚 中野	大塚 野田	大塚 野田
午後 14:00 ~ 18:00	中野	中野	中野	午後 休診	野田	午後 休診
手術日 (午後)	白内障	白内障	白内障	—	翼状片 眼瞼下垂 内反症	—

※専門医による硝子体手術・緑内障手術・眼瞼手術・涙道手術は随時行っています。

※受付時間は午前7:30～午後5:00までです。

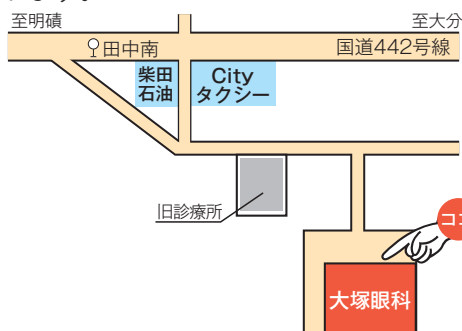
※コンタクトレンズの作製は、予約制となっております。事前に電話にて御予約をお願い致します。



ホームページ紹介



大塚眼科のホームページには院長の挨拶をはじめ、診療時間の案内・手術案内や、交通アクセスなどが掲載されています。



広報部編集委員

野田
(副院長)
井上
氏川
野崎
小野
植木
本幅

大分市 大塚眼科

検索

インターネットにて検索してみてください

ケータイはこちら

大塚眼科モバイルサイト

